

ブランディング対策委員会・県外視察報告

1 調査日

令和5年11月16日（木）～11月17日（金）

2 出席委員等

筱岡貞郎委員長、井上学副委員長、大井陽司委員、嶋川武秀委員、鍋嶋慎一郎委員、八嶋浩久委員、川上浩委員、亀山彰委員（その他、執行部が参加）

3 調査の概要

○令和5年11月16日（木）

（1）公益財団法人大阪観光局

（2）大阪商工会議所

調査項目：「食の都・大阪」のブランド向上の取組及び「食のまち・OSAKA」事業推進組織「食創造都市 大阪推進機構」の取組について

応対者：公益財団法人大阪観光局 マーケティング事業部
大阪商工会議所 地域振興部

内 容：大阪万博2025を控え、「食の都・大阪」のブランド向上の取組や「食のまち・OSAKA」事業推進組織「食創造都市 大阪推進機構」の取組の具体的な内容や現状、課題について調査を行った。



【大阪観光局、大阪商工会議所】

○令和5年11月17日（金）

（1）香川県庁

視察項目：「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクトの取組について

応対者：香川県交流推進部観光振興課

内 容：香川県では、平成23年度から「うどん県」として、全国的にも知名度のあるうどんによる一点突破のブランディング施策を実施している。その「うどん県。それだけじゃない香川県プロジェクト」について調査を行った。



【香川県庁】

（2）日本橋とやま館

視察項目：富山県首都圏情報発信拠点の取組について

応対者：日本橋とやま館

内 容：平成28年6月にオープンした日本橋とやま館は、首都圏情報発信拠点として、「富山のライフスタイル」を発信している。首都圏と富山をつなぐ情報発信拠点としての様々な取組について調査を行った。



【日本橋とやま館】